

第 13 表

都道府県別林業概況

1) は「1970年世界農林業センサス」による概数。2) は農林省統計情報部「昭和50年林野面積統計」、5)、6) は「林業生産統計年報」、7) は「木材需給報告書」並びに3)、4) は林野庁の業務統計によるものである。なお、林家とは保有山林が10a以上ある世帯のことで林業事業体を含んでいない。

都 道 府 県	1) 林 家 数 (昭45.2.1)			2) 林野面積	3) 保安林面積	4) 森林蓄積量	5) 造林面積	6) 森林伐採積	7) 木材生産高
	総 数	農家の林家	非農家の林家	(昭50.1.1)	(昭52.3.31)	(昭45.4.1)	(昭51年中)	(昭51年中)	(昭51年中)
	戸			千ha	ha	千m <sup>3</sup>	ha	ha	千m <sup>3</sup>
全 国	2 565 859	2 279 254	286 605	25 011	7 081 126	1 913 436	287 629	208 684	35 271
北海道	93 519	76 424	17 095	5 664	1 530 185	526 562	106 053	33 020	8 952
青森県	42 987	40 083	2 904	658	205 989	62 704	7 123	6 581	1 336
岩手県	69 586	65 302	4 284	1 177	306 550	78 312	13 499	13 093	1 750
宮城県	44 108	39 965	4 143	423	134 373	26 184	4 264	4 860	659
秋田県	57 709	52 848	4 861	842	175 422	71 092	11 412	11 424	1 552
山形県	49 904	46 219	3 685	649	201 061	41 654	4 436	4 100	526
福島県	89 490	85 229	4 261	955	252 938	60 244	9 655	10 211	1 379
茨城県	64 452	61 788	2 664	215	27 594	17 664	1 349	1 800	449
栃木県	46 901	43 716	3 185	361	153 944	31 407	3 056	3 100	681
群馬県	33 748	30 670	3 078	410	197 593	34 608	3 928	3 527	559
埼玉県	31 566	27 859	3 707	130	43 059	12 073	832	969	201
千葉県	71 942	66 706	5 236	170	14 762	8 331	656	1 379	201
東京都	43 981	10 224	33 757	79	13 113	7 384	196	245	91
神奈川県	31 225	20 063	11 162	92	43 891	7 074	416	772	42
新潟県	102 383	93 959	8 424	779	350 382	56 595	4 126	3 817	503
富山県	24 847	22 353	2 494	237	179 698	18 585	1 095	1 166	82
石川県	40 208	36 212	3 996	285	63 509	21 571	2 046	2 251	164
福井県	35 301	31 614	3 687	310	109 356	24 293	3 808	3 701	245
山梨県	27 609	26 446	1 163	331	184 523	20 758	2 594	2 405	235
長野県	96 850	91 241	5 609	1 012	464 739	83 597	6 209	5 200	1 008
岐阜県	64 755	57 293	7 462	854	321 666	58 838	8 983	8 262	979
静岡県	61 344	56 234	5 110	488	145 482	48 704	3 000	2 756	725
愛知県	51 729	37 199	14 530	228	30 242	18 371	1 224	1 539	345
三重県	56 976	51 301	5 675	380	67 534	27 724	1 828	1 965	788
滋賀県	29 652	27 347	2 305	206	54 225	12 519	1 979	2 586	188
京都府	45 538	38 452	7 086	346	66 370	27 183	2 430	2 237	254
大阪府	21 449	8 030	13 419	59	9 627	4 140	434	303	38
兵庫県	86 070	73 629	12 441	573	155 600	31 881	4 244	4 189	409
奈良県	22 178	19 443	2 735	288	44 914	36 441	2 179	2 190	680
和歌山県	31 394	27 395	3 999	362	86 734	28 993	3 035	3 291	382
鳥取県	33 340	31 336	2 004	257	122 890	17 295	2 568	3 144	321
島根県	68 515	63 273	5 242	522	154 688	27 189	6 720	5 179	629
岡山県	90 486	84 988	5 498	490	145 342	22 030	5 423	5 825	523
広島県	109 802	99 291	10 511	626	213 582	32 206	4 014	4 282	637
山口県	75 288	68 602	6 686	437	73 504	19 203	3 836	3 888	501
徳島県	37 683	34 638	3 045	312	76 618	23 509	2 571	2 523	441
香川県	24 699	22 864	1 835	90	19 767	4 229	596	552	56
愛媛県	56 835	53 435	3 400	396	92 536	28 309	3 415	3 043	584
高知県	48 490	42 142	6 348	582	81 420	40 599	6 873	6 620	894
福岡県	54 581	43 774	10 807	219	40 009	15 891	1 534	1 707	408
佐賀県	28 555	26 891	1 664	105	24 804	6 581	1 411	1 214	183
長崎県	57 728	52 412	5 316	238	21 847	11 140	2 641	2 658	227
熊本県	70 404	64 262	6 142	457	102 320	33 113	5 628	4 193	975
大分県	64 427	60 282	4 145	452	90 708	30 267	8 343	5 960	719
宮崎県	53 856	49 839	4 017	589	112 081	43 840	7 080	6 872	1 454
鹿児島県	121 769	115 981	5 788	584	65 538	46 631	8 596	7 960	1 307
沖縄県	...	...	...	93	8 397	5 918	291	125	9

第 7 章  
水 産 業

# 第7章 水産業

## 概況

本府の漁業は、瀬戸内海に属する小海域に限られた大阪湾の東部約700平方キロメートルを主要漁場としている。西は明石海峡を経て播磨灘に通じ、南は友ヶ島を経て紀伊水道につらなる延長わずか70キロメートルの海岸線は8市4町に属し、漁港は昭和52年3月末日現在で12港、そのうち第1種は8港、第2種は4港となっている。

おもな漁場は前記大阪湾の東部で、海岸線から1,000～2,000メートル以内は漁業権漁場、その沖合は入会漁場となっている。

湾内魚種は外洋よりの回遊魚は少なく、したがって湾内性、内海性の魚貝類が大部分を占めている。

本府沿岸全域には、「いわし」、「あじ」、「かれい類」、「あなご」、「えび」が分布し、北部には淀川、大和川が流入しているため、「ぼら」などの汽水性魚類も多く、又、貝類では「もがい」、「あかがい」がおもに採貝されている。

なお、本府の漁場は、狭あいではあるが河川の流入が多いため魚の飼料生物が豊富にあり、そのため単位漁場面積当たりの生産高はかなり高かったが、近年産業の発達により放流される工場汚水の流入、あるいは臨海工場地の増加などにより、大阪湾の漁場価値は低下している。

## 経営体数と漁船数

経営体数は、昭和48年11月1日現在実施の「第5次漁業センサス」によると、総数835戸でそのうち個人経営体数は804戸(96.3%)を占め、第4次漁業センサス(昭和43年11月1日現在実施)と比較すると22経営体の減少となっている。

漁船数を登録されたものでみると、昭和52年12月31日現在では1,446隻で前年の1,408隻より38隻(2.7%)の増加となっている。

内訳をみると、動力船は1,386隻で、前年の1,341隻より45隻(3.4%)の増加、無動力船は60隻で前年の67隻

より7隻(10.4%)の減少となっている。

## 漁労日数と漁獲高

昭和52年中に漁業を営んだ日数は延べ10万1,877日で前年の10万492日より1,385日(1.4%)多くなっている。

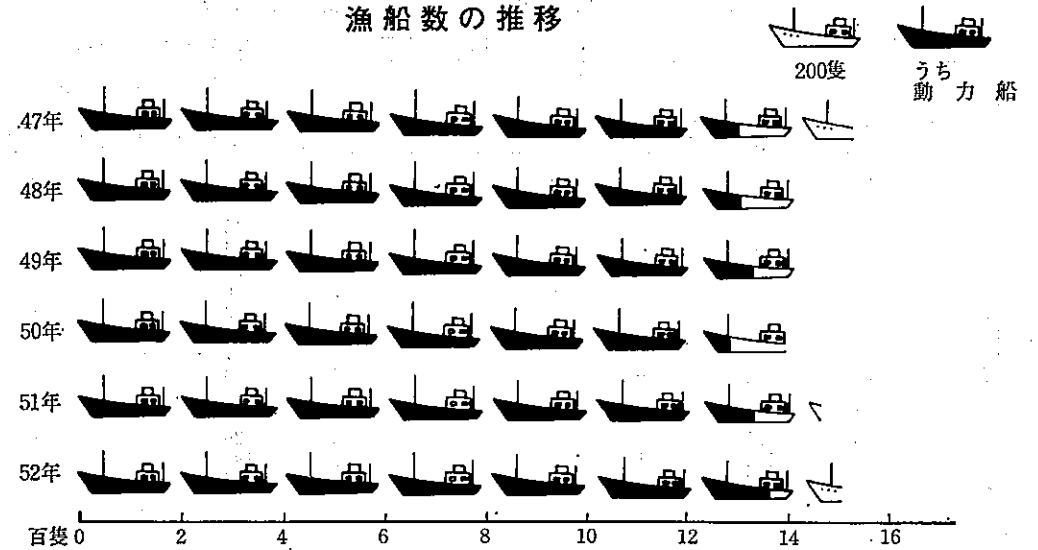
漁業種類別におもなものをみると、まき網(岸和田市、泉佐野市などの南部中心)が82.0%で一番多く、つぎにパッチ網(大阪市、岸和田市中心)が7.7%、底びき網(泉佐野市、岸和田市中心)が6.7%となっており、さし網、小型定置網、釣、はえなわ漁業と続いている。

総漁獲高は4万1,340トンで前年の4万4,018トンより2,678トン(6.1%)減少となっている。

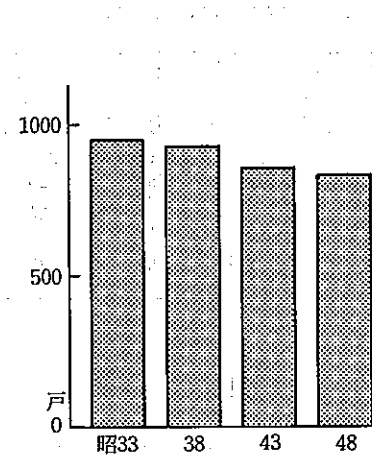
魚種類別にみると、魚類が3万9,684トン(総漁獲高の96.0%)、貝類79トン(総漁獲高の0.2%)、水産動物1,567トン(総漁獲高の3.8%)、海藻類10トン(総漁獲高の0.0%)となっている。

なお、魚類のうち「いわし」が3万5,578トンで、89.7%を占めている。

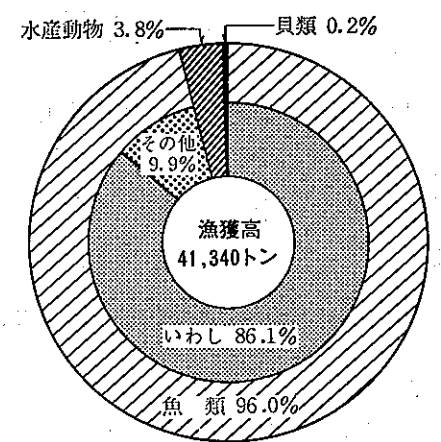
## 漁船数の推移



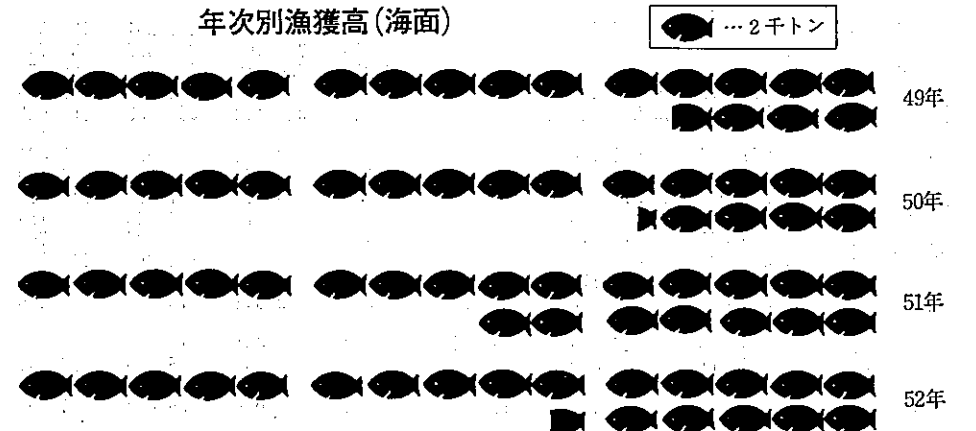
## 漁業経営体数の推移



## 漁獲高の内訳 (昭52)



## 年次別漁獲高(海面)



第1表 市町別、経営組織別漁業経営体数 (海面)

本表のうち昭和43年は11月1日現在「第4次漁業センサス」、昭和48年は11月1日現在「第5次漁業センサス」によるものである。

Table with columns for City/Town (市町), Year (昭和43年, 昭和48年), and Organization Type (総数, 個人経営, 会社経営, 漁業生産組合, 共同経営).

資料 大阪府企画部統計課調

第2表 漁港及び製氷・冷凍工場数

漁港は各年3月末現在、そのうち第1種とは、その利用範囲が地元漁業を主とするもの、第2種他とは、その利用範囲の広いもの。製氷・冷凍工場は12月末現在、そのうち工場実数は製氷・冷蔵などを併設しているものを1として計上、各設備ごとの工場数は当該設備を所有する工場数を示す。なお、能力のうちt/Dは日産能力。

Table with columns for Year (年次), Fishery Port (漁港), and Ice/Cooling Factory (製氷・冷凍工場) with sub-columns for types and capacity.

資料 農林省農林経済局統計情報部「第53次農林省統計表」

第3表 市町別、魚種

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town (市町), Total Catch (総数), and Species (魚類) including various fish types like いわし, あじ, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第4表 市町別漁船数

本表は、各年12月末現在の登録であり、監視船試験船を除く。

Table with columns for City/Town (市町), Total Number (総数), Power Type (無動力船, 動力船), and Fishing Port (漁港数).

資料 大阪府農林部農政課水産室調

別漁獲高 (海面)

Table with columns for Species (貝類, 水産動物, 海藻類) and their respective catch volumes.

第5表 市町別、漁業種類別漁獲高(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town, Year, Total Catch, and various fishing methods like Bottom Trawl, Purse Seine, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第6表 漁業種類別漁労日数(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。採貝のうち漁船非使用分については出漁数は含まれていない。

Table with columns for Year, Total Days, and various fishing methods like Bottom Trawl, Purse Seine, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第7表 内水面漁業漁獲高

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, and various types of fish like Carp, Trout, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第8表 内水面養殖食用魚収獲量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, and various types of farmed fish like Carp, Trout, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第9表 主要水産加工物種類別生産量

本表は「水産加工統計調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Production, and various types of fish products like Dried Fish, Canned Fish, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第10表 観賞魚販売量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Sales, and various types of ornamental fish like Goldfish, Koi, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第11表 漁家経済の概況(昭和51年瀬戸内海区)

家計費及び資産負債の年内増減については、II類漁家(調査漁家の取り引きのうち、家計費及び資産負債の年内増減を除外して調査する漁家)を除いた結果である。

注) 1) 漁家所得=漁業所得+漁業外事業所得+事業外所得。 2) 経済余剰=漁家所得-(租税公課諸負担+家計費)。

Table with columns for Category, Total Income, and various types of income like Fishing Income, Agriculture Income, etc.

資料 農林省農林経済局統計情報部「第53次農林省統計表」

第12表 都道府県別水産概況

48年はすべて第5次漁業センサスの結果。(a)の経営体数のうち47年は9月1日現在で沖縄県を含まない。※は翌年1月1日現在。  
 (b)の総隻数は「漁船法」による水産庁調査のもので各年12月31日現在の海水動力船である。総トン数は、47年は9月1日現在、※は翌年1月1日現在。(c)は翌年3月31日現在。なお、総数には漁獲量の第1種漁港20を含む。(d)は遠洋漁業と沿岸、沖合漁業の合計であり、捕鯨業、浅海養殖業は含まない。(e)の経営体数は種類別に営んだ経営体数を合計したものであり延経営体数である。

都道府県	(a) 漁業経営体数		(b) 漁船数		(c) 漁港数		(d) 漁獲高 (海面)	(e) 海面養殖業	
	総数	(内) 個人経営体数	総隻数	総トン数	総数	(内) 第一種 地元漁業を 主とするもの		経営体数	収穫量
昭和47年	223 202	215 440	287 918	1 944 006	2 741	2 085	9 400 020	91 963	647 905
48年	227 962	220 723	298 429	2 012 011	2 824	2 156	9 793 029	94 089	790 962
49年	※233 208※	225 351	314 478※	2 051 488	2 826	2 158	9 748 596	88 396	879 761
50年	※227 452※	219 530	345 879※	2 173 846	2 832	2 164	9 573 068	82 734	772 741
昭和51年	※224 610※	216 398	359 110※	2 169 948	2 817	2 149	9 605 283	79 046	849 909
北海道	27 503	25 950	48 841	191 932	249	187	2 336 545	5 714	61 408
青森県	8 022	7 843	11 649	86 781	80	67	372 146	3 014	18 915
岩手県	8 953	8 713	15 664	37 206	111	89	179 696	10 957	72 379
宮城県	7 970	7 816	11 757	115 479	144	127	541 955	11 075	100 642
秋田県	1 760	1 621	3 102	7 578	18	10	27 708	298	615
山形県	809	788	1 262	5 678	15	12	18 894	52	1
福島県	1 379	1 292	2 182	33 182	14	9	216 133	220	1 106
茨城県	1 029	995	1 941	28 641	12	4	253 873	-	-
千葉県	7 928	7 663	12 222	28 853	70	46	301 425	3 107	18 478
東京都	1 310	1 243	1 991	565 459	25	19	1 355 931	-	-
神奈川県	2 298	2 167	4 020	49 982	24	17	100 658	1 095	3 977
新潟県	3 752	3 600	6 354	15 203	59	45	81 149	992	3 911
富山県	963	816	1 475	11 906	15	9	43 789	34	236
石川県	3 506	3 389	6 370	27 576	69	50	133 626	278	4 473
福井県	2 159	2 060	3 902	12 362	47	36	44 215	405	544
静岡県	4 388	3 983	7 024	87 503	49	33	272 213	646	6 321
三重県	5 936	5 739	8 667	16 430	33	15	78 960	3 436	31 032
京都府	11 784	11 452	18 365	67 278	70	43	226 430	7 837	48 903
大阪府	1 660	1 593	3 071	4 251	38	29	39 250	244	715
奈良県	810	747	1 347	4 437	12	8	44 018	135	1 546
兵庫県	5 886	5 274	8 990	34 858	60	44	112 684	×	42 254
岡山県	4 595	4 428	7 349	25 130	98	84	71 584	322	4 440
広島県	1 392	1 281	2 780	19 557	17	13	157 447	×	33
島根県	4 623	4 255	9 522	26 167	84	55	244 307	761	2 891
岡山県	2 748	2 675	4 804	6 058	28	20	15 542	787	27 565
広島県	5 691	5 537	8 387	18 749	46	25	25 118	1 511	135 578
山口県	9 601	9 370	15 848	91 068	96	54	262 594	1 542	28 926
徳島県	3 199	3 117	5 847	13 455	29	17	42 909	1 490	13 866
香川県	4 338	4 168	8 145	16 432	93	86	71 321	1 691	27 644
愛媛県	9 977	9 834	14 783	34 698	196	168	165 981	2 169	27 139
高知県	5 648	5 376	10 215	68 769	92	79	112 653	804	12 125
福岡県	6 962	6 729	9 989	121 806	66	42	405 383	4 348	27 896
佐賀県	4 821	4 773	6 312	19 948	53	39	45 973	2 822	42 882
熊本県	18 876	18 448	30 648	147 316	274	236	681 738	3 164	26 434
鹿児島県	11 710	11 603	14 037	21 179	105	82	120 394	3 258	23 402
大分県	6 065	5 976	10 029	19 172	109	95	87 106	2 224	15 067
宮崎県	2 392	2 263	3 768	21 459	23	12	111 700	144	2 289
沖縄県	8 142	7 869	11 644	46 469	114	72	131 825	1 285	14 247
沖縄県	4 025	3 952	4 807	19 942	60	51	70 410	10	29

第 8 章  
製造業